

第7回健康日本 21 安城計画策定委員会 議事録

日時：令和6年11月28日（木）

午後1時30分から2時まで

場所：安城市役所 第10会議室

出席委員：岡本雅彦、大場茂、服部宏明、神谷明文、杉浦正之、深谷啓子、黒柳厚子、川口竜二、吉本敦、岩井初幸、渡辺陸絵、神谷由美子、鈴木盛久、瀬戸井明人、石原隆義、矢羽々みどり（敬称略）

助言者：愛知医科大学 坂本真理子教授

事務局：子育て健康部長、子育て健康部次長、健康推進課長、健康推進課主幹、健康推進課課長補佐、予防係長、健診係長、保健指導係専門主査、健康推進係担当、委託業者株式会社 サーベイリサーチセンター名古屋事務所担当

傍聴人：0名

《議事次第》

- | |
|---|
| 1 会長あいさつ |
| 2 議題
（1）第3次健康日本 21 安城計画案について…資料 1-1、1-2、資料 2 |
| 3 その他
今後のスケジュールについて…資料 3 |
| 4 講評 |

〔事務局〕

皆さんおそろいですので始めさせていただきます。改めまして皆さんこんにちは。本日は大変お忙しい中、第7回健康日本 21 安城計画策定委員会にご出席をいただきまして、誠にありがとうございます。私は本日司会進行を務めさせていただきます、子育て健康部長の大見と申し上げます。座って進行させていただきます。本日の会議資料につきましては事前に送付させていただいております。本日お持ちでない方は。大丈夫でしょうか。なお机の上に修正後資料 1-1、修正後資料 2 の、2 種類ございます。事前にお配りした資料から修正が入っておりますので、差し替えをお願いいたします。本日の会議は、安城市市民参加条例第9条第4項に基づき市民の傍聴をお受けしておりますが、本日の傍聴人はゼロとなっておりますのでご報告させていただきます。なお、会議の議事録につきましても公表させていただいております。安城市のホームページ上に公表させていただきたいと思いますのであらかじめご了承ください。本日のご欠席の連絡をいただいておりますのは柴田委員と山下委員のお二方です。ただいまの出席委員は、健康日本 21 安城計画策定委員会規則第4条第2項に規定いたします、委員の半数以上に達しておりますので、本委員会は成立していることをご報告いたします。では、開催にあたりまして、岡本会長よりご挨拶をよろしくお願いいたします。

1 会長あいさつ

皆さんこんにちは。本日は、健康日本 21 安城計画策定委員会にお時間までにご出席いただきましてありがとうございます。気候の変動が非常に激しくて急に寒くなってまいりました。実は私も来月、安城であるマラソン出場のために、今トレーニングを重ねているところなのですが、ちょうど先々週の日曜日は半そでで走っていましたが、この間の日曜日はかなり着込んで走らないといけないようになってまいりました。医療機関にも体調を崩されて受診される方が非常に増えております。インフルエンザも段々と増えております。また例年、この年末年始には（新型）コロナの波が今年も来るのではないかとわれております。そのような中ですので、体調にはご留意いただきますとよろしいかと思います。本日の委員会につきまして、本日の協議をもってパブリックコメントを求めることになります。いよいよこの計画の完成に向かってまいりますので、本日もご審議をよろしくお願いいたしますと思います。それでは始めていききたいと思います。よろしくお願いいたします。

〔事務局〕

ありがとうございました。これより、議題の審議に入らせていただきます。ここからの進行につきましては、岡本会長にお願いいたします。

2 議題

〔会長〕

それでは議題に沿って進めて参ります。まず、議題1「第3次健康日本21安城計画案について」、事務局から説明をお願いいたします。

〔事務局〕

<第3次健康日本21安城計画について説明>

〔会長〕

ありがとうございました。前回からの主な変更点についてということと、それからパブリックコメントの内容と資料編についてご説明をいただきました。変更点につきましてはお話いただきましたように、図をわかりやすくした、健康コラムを追加した、といった変更をさせていただいております。何か委員の方からご質問等ありましたらお願いします。

健康コラムというのは今回新たに作られたのか、それとも今までもあったのですか。

〔事務局〕

現行計画においてもコラムの記載はしております。

〔会長〕

同じものが掲載しているということですか。

〔事務局〕

内容は今のものとは違います。

〔会長〕

今回新しくアップデートされたということですか。

〔事務局〕

そうです。

〔会長〕

ありがとうございます。いかがでしょうか。大きく変わったというよりは、前回のご意見を取り入れてというところが多いと思いますので、それほどご質問などはないのかもしれませんが。

〔委員〕

第3次健康日本21安城計画について、2025年度から2036年度の12年間、計画は変えなくてこれでいくということですか。

〔事務局〕

まず、6年間実施をしまして、中間評価というものを設ける予定でございます。ここで一度中間評価をし、その後の6年を進めていく形になります。大きな目標等は現在決めたものを進めていくことになりますが、途中で一度見直しをさせていただきます。

〔会長〕

他にいかがでしょうか。特にご意見等ないようでしたら、これでお認めいただいたということでパブリックコメントに進めていただきます。よろしいでしょうか。それではこの議題1につきましてご了承いただける委員の方は挙手をお願いします。

〔会長〕

はい、ありがとうございます。全員了承とさせていただきます。

〔会長〕

それでは本日の議題はこれだけとなっておりますので、これで進行を事務局にお返ししたいと思います。よろしくお願いいたします。

2 その他

〔事務局〕

審議をありがとうございました。「2 その他」としまして、今後のスケジュールについて事務局より説明をいたします。

〔事務局〕

＜今後のスケジュールについて説明＞

それでは、今後のスケジュールについて説明させていただきます。資料は資料3になります。令和6年12月16日（月）から令和7年1月14日（火）までパブリックコメントによる意見募集を行います。令和7年2月5日（水）にパブリックコメントによる意見を踏まえた計画の最終案につきまして、策定委員会を開催いたします。その後、令和7年2月18日（火）市長答申、3月に計画の公表を予定しております。スケジュールについての説明は以上でございます。

〔事務局〕

今の説明につきまして何かご質問ありますでしょうか。それでは最後になりますが、助言者であります愛知医科大学教授 坂本真理子先生より、ご講評いただきたいと思います。坂本先生、よろしくお願いいたします。

4 講評

〔愛知医科大学 坂本真理子教授〕

よろしくお願いいたします。皆様、お疲れ様でした。徐々に形になってまいりました。今までのディスカッションが事務局の努力でうまく反映されているので今日はあまり意見が出なかったのではと思います。改めて、この計画に目を通していただいたのですが、課題のまとめから計画にいくところが非常にわかりやすくなっていると思いました。こういう課題があるので、その課題に対してこういう基本方針があって、というつながりが先ほどお示しいただきました図のページにありますけれども、流れが良くなったと思います。色分けなどもしていただいて、工夫をしていただいていることが見てとれたかなと思います。

健康コラムなのですが、具体化するのに非常に効果があるなと思いました。すごく細かいことを申し上げますと、健康コラムのタイトルで少し言いぶりが違うので少し微調整されてもいいのかなと思います。また、健康コラムがある分野とない分野があり、ない分野はなかなか入れにくいテーマだったのかなと思いますが、ちょっと濃淡があるかなと思います。基本方針2のところ、「自然に健康になれる環境づくり」のところがまったくコラムがないので、もし入れられるのであれば入れた方がいいのかなと思いますが、おおむね皆さんが了承されましたので無理に作っていただくことは控えたいと思います。せっかく健康コラムを考えていただきましたので、タイトルだけは統一感を持っていただけると良いと思います。私からは以上でございます。お疲れさまでした。

〔事務局〕

どうもありがとうございました。

今回の議題等につきましてはこれで全て終了となります。

次回の策定委員会は、2月5日（水）の午後1時30分から、同じ本会場にて、予定しておりますので、よろしくお願いいたします。

それではこれもちまして、第7回の策定委員会を終了とさせていただきます。本日は誠にありがとうございました。